

いつもでも元気でいるために心がけたいこと

～みず・めし・うん・うん～

『みず・めし・うん・うん』とは、毎日の体調を整えるための4つのポイントのことをいいます。

- みず：血液のめぐりを良くする水分摂取
- めし：身体をつくる栄養
- うん：健康のバロメーターである排便
- うん：筋肉をつくる運動



毎日の生活の中で水分(みず)・食事(めし)・排便(うん)・運動(うん)の4つを意識し、普段から体調を整えることが健康を保つ秘訣になります。

目標：十分な水分をこまめにとること！(めやすは1日1500ml程度)

目標達成のためのポイント

- 誰かと一緒に飲む
- 外出時には、水やお茶を持参する
- 水分の多い食べ物を意識する(寒天・ゼリーなど)
- 1~2時間ごとにコップ1杯をめやすく飲む
- *アルコール摂取では水分補給になりません。



目標：3度の食事はきちんと食べよう！

目標達成のためのポイント

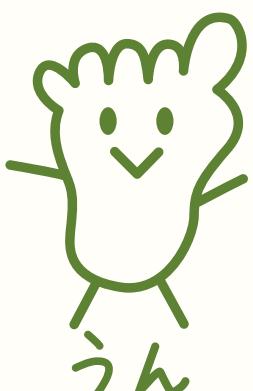
- 朝食を抜かない
- 良質のたんぱく質(肉・魚・卵・大豆製品など)を十分にとる
- 間食は1日200kcalをめやすくする
(ヨーグルト1カップとバナナ1本、せんべい3枚、あんぱん1/2個程度)
- 主食、主菜、副菜のそろった食事を心がける



目標：自然な排便に努める

目標達成のためのポイント

- 水分をとる
- 食物繊維の多い食材(野菜、穀物、豆類、イモ類)を取り入れる
- 適度な運動(ウォーキング・体操等)で腸に刺激を与える
- 便意がなくても、毎朝トイレに座る



目標：全身を軽く動かす運動をしましょう (めやすは一日散歩2km、体操30分)

目標達成のためのポイント

- 体調に合わせ、無理のない運動(有酸素運動)を行う
- エレベーターではなく階段を使う
- 「ちょっと」の距離なら車ではなく歩く

困った時の相談先は？

市内には様々な相談機関があります。どこに相談していいかわからない時は、まず地域包括支援センターにご相談ください。

自分(または家族)が認知症ではないか心配している。

本人

介護のことで相談したい。

家族

近所に心配な人がいる。
…など

地域(民生委員等)

相談

地域包括支援センターとは？

市が運営する高齢者の総合相談窓口です。社会福祉士、主任ケアマネジャー、保健師などの専門職があり、介護、認知症、生活支援、虐待等さまざまな相談に対応します。

四万十市地域包括支援センター

つなぐ、連携

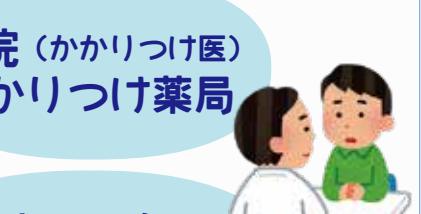


介護保険サービス
本人・家族の支援
(認知症カフェ、家族会)



地域サービス
(集いの場など)

社会福祉協議会



病院(かかりつけ医)
かかりつけ薬局

あったか
ふれあいセンター
(アルメリア、愛・ハピネス、いちいの郷)

【相談機関連絡先】

機関名	電話	住 所
四万十市地域包括支援センター(中村地域) (西土佐地域)	34-0170 52-1000	四万十市中村大橋通4丁目10 四万十市西土佐用井1110-28
四万十市社会福祉協議会(中村地域) (西土佐地域)	35-3011 31-6111	四万十市右山五月町8番3号 四万十市西土佐用井1110-31
四万十市高齢者支援課	34-1165	四万十市中村大橋通4丁目10
四万十市西土佐総合支所保健課	52-1132	四万十市西土佐用井1110-28
認知症疾患医療センター(渡川病院)	37-4649	四万十市具同2278-1

認めて知って 支えるガイド

四万十市 認知症のしおり



チェックしてみよう！

「今までと違う」は大事なサインです

- 直前にしたことや話したことを忘れてしまうようになった。
- 置き忘れやしまい忘れて、探し物をすることが増えた。
- 知っているはずの人や物の名前が出てこなくなった。
- 少し複雑な話になると理解できなくなったり。
- 日付や曜日を間違えたり、慣れた道で迷ったりするようになった。
- 今までできていた家事、計算、運転などのミスが多くなった。

思いあたることがあたら相談しましょう